
特定非営利活動法人独立映画鍋 2015年度 事業報告

1、事業実施の報告

2015年度も、設立当初から実施してきたクラウドファンディングサポートや、映画にまつわる勉強会を通じて映画人同士の知見の共有を図る「鍋講座」など、より発展的な形で継続しました。

Motion Gallery と提携してのクラウドファンディングにおいては、これまでクラウドファンディングを行なった会員の経験をシェアし支え合うネットワークを構築するなどサポート体制を充実させてきました。本年度は、海上ミサコ監督『夢幻紳士』、成瀬都香監督『ぼぼんぐわぁ』などの長編作品のクラウドファンディングをサポートし、現在も継続中です。

上述の鍋講座も、前年から引き続きほぼ月一回のペースを維持しながら、多彩なゲストをお招きしその知見の共有に努めました。俳優としてだけでなく映画監督としても活躍する鈴木卓爾氏（「俳優の危機管理編」）、テアトル新宿にて興行という立場から日本映画を支える沢村敏氏（「独立系映画を映画館にかけるには」）など、その拡がりには多岐に渡ります。また、自主上映についてのリサーチを続けてきた山口亮氏（「山口亮の自主上映講座」）や大胆な行動力で国際的なドキュメンタリー映画を完成させた八木景子氏（「初めてのドキュメンタリー映画」）など、映画鍋会員をゲストに迎えての講座の増加も特徴的でした。

一方、継続的に開催している取り組みも充実し、シリーズ「法律編」においては知的財産を専門に扱う西脇怜史氏に著作権について伺い、昨年に続き東京国際映画祭と連携してのシンポジウムも開催され、クールジャパン機構の長井延裕氏、株式会社 Free Stone Productions 代表として国際的な活動を続ける高松美由紀氏、映画プロデューサーとして日本映画を海外に発信するアダム・トレル氏をお招きし日本映画の海外展開について考えました（「日本映画海外販路拡大戦略」）。

その動員数は回を重ねるごとに増加するとともに安定期に入り、想定以上の来場者数に会場整理が追いつかなくなりそうな回も頻出しています。映画界の問題を顕在化していく場として、多くの映画関係者にとって新たな視点を提供し、また、これらの鍋講座の成果は、web を通じて公共性の高い資料としてシェアされています。

独立映画鍋の重要な目標のひとつには、認定 NPO になり寄付税制を利用して、映画業界への寄付の大きな窓口となることがあります。認定 NPO 認証に向けて、認証後の活動をイメージしながら、それに止まらないより広範な問題意識をベースに、発展的に土台を固めることができたのではないかと考えています。

共同代表 土屋 豊
共同代表 深田 晃司

<会員数> ※2016年6月現在

◆正会員=10名 ◆賛助会員（個人）=122名 ◆賛助会員（団体）=3団体

2、事業実施に関する事項

(1) インディペンデント映画製作、配給、上映支援事業

2015年度は3つの資金調達プロジェクトが立ち上がり、内2つが目標金額を達成。企画者の告知力によっては、調達が伸び悩むなど課題も残った。また、2014年度に終了したプロジェクトのひとつである「レイシスト・カウンター」配給宣伝費用、字幕作成費用支援について、支援者に対する特典の送付等が完了していない問題を受け、プロジェクト管理の徹底を呼びかけた。「役立つ情報」については、カテゴリーを整理した上で新しく4件、全25の情報を更新した。

【実施概要】

1) 資金調達プロジェクト（企画者名、コレクター数、合計金額）

- ・『双子の星』製作支援(原将人、39人、670,000円)
- ・漫画『夢幻紳士』映画化支援(海上ミサコ、127人、1,450,000円)※目標金額達
- ・『ぼぼんぐわア』制作費支援(成瀬都香、58人、557,000円)※目標金額達



2) 役立つ情報 ※新しく更新したもの

< 支援・助成 >

- ・「鍋講座vol.23 文化は助成金とどう向き合うか」記録動画*会員限定

< 海外展開 >

- ・シンポジウム「日本映画の海外販路拡大戦略～特に独立系作品の多様性と市場性の両立に向けて」講演部分記録動画*会員限定
- ・「鍋講座vol.22 めげせカンヌ?! 国際映画祭への窓口」講演部分記録動画 *会員限定

< 映画と法律 >

- ・鍋講座vol.25 法律編⑥ ネット動画と著作権 講演部分記録動画 *会員限定

(2) インディペンデント映画振興、教育事業

勉強会「鍋講座」を全7回開催。昨年に引き続き法律編の第7弾や、俳優の危機管理についてなどこれまで取り上げたことのなかった幅広いテーマで行った。また、会員がゲストとして登壇する回も増えた。第28回東京国際映画祭提携企画としてシンポジウム「日本映画の海外販路拡大戦略～特に独立系作品の多様性と市場性の両立に向けて」も開催。日本映画の海外販路拡大戦略と、その新しい可能性を探った。

【実施概要】（実施日）

1) 鍋講座

- ・鍋講座vol.22「めざせカンヌ?! 国際映画祭への窓口」(2015年4月17日)
ゲスト:坂野ゆか(公益財団法人 川喜多記念映画文化財団チーフコーディネーター)
- ・鍋講座 vol.23「文化は助成金どう向き合うか」(2015年5月16日(土))
登壇者:太下 義之(東京芸術文化評議会委員)、小川 勝広(映画プロデューサー)
- ・鍋講座 vol.24「山口亮の自主上映講座～映画は映画館だけのものじゃない!」(2015年7月9日)
ゲスト:山口亮(映画鍋会員・映画監督)
- ・鍋講座 vol.25「法律編⑥ネット動画と著作権」(2015年10月1日)
ゲスト:西脇 怜史(弁護士・弁理士)
- ・鍋講座 vol.26「俳優の危機管理編」(2015年12月21日)
ゲスト:鈴木卓爾(映画監督・俳優)
- ・鍋講座 Vol. 27「初めてのドキュメンタリー映画 企画から劇場公開までを全解剖!」(2016年2月3日)
ゲスト:八木 景子(合同会社八木フィルム代表 独立映画鍋会員)
- ・鍋講座 Vol. 28「独立系映画を映画館にかけるには1～映画館に聞く～」(2016年3月23日)
ゲスト:沢村 敏(東京テアトル株式会社 映像事業部編成部)



活 動 計 算 書

[税込] (単位: 円)	
特定非営利活動法人独立映画鍋	自 平成27年 4月 1日 至 平成28年 3月31日
【経常収益】	
【受取会費】	
正会員受取会費	130,000
賛助会員受取会費	460,000
【受取寄付金】	
クラウドファンディング寄付金	△ 1,533,667
【受取助成金等】	
受取助成金	2,162,619
【事業収益】	
事業 収益	102,950
【その他収益】	
受取 利息	217
経常収益 計	1,322,119
【経常費用】	
【事業費】	
(人件費)	
外 注 費	2,194,241
人件費計	2,194,241
(その他経費)	
諸 謝 金	52,950
印刷製本費(事業)	88,888
会 議 費(事業)	74,999
消耗品 費(事業)	34,420
その他経費計	251,257
事業費 計	2,445,498
【管理費】	
(人件費)	
人件費計	0
(その他経費)	
旅費交通費	9,000
通信運搬費	142,593
消耗品 費	136,787
地代 家賃	30,000
広告宣伝費	12,960
新聞図書費	24,688
支払手数料	4,536
その他経費計	360,564
管理費 計	360,564
経常費用 計	2,806,062
当期経常増減額	△ 1,483,943
【経常外収益】	
経常外収益 計	0
【経常外費用】	
経常外費用 計	0
税引前当期正味財産増減額	△ 1,483,943
経理区分振替額	0
当期正味財産増減額	△ 1,483,943
前期繰越正味財産額	△ 1,925,714
次期繰越正味財産額	△ 3,409,657

特定非営利活動に係る事業会計損益計算書

特定非営利活動法人独立映画鍋	[税込] (単位: 円)	
全事業所	自 平成27年 4月 1日 至 平成28年 3月31日	
【経常収益】		
【受取会費】		
正会員受取会費	130,000	
賛助会員受取会費	460,000	
【受取寄付金】		
クラウドファンディング寄付金	△ 1,533,667	
【受取助成金等】		
受取助成金	2,162,619	
【事業収益】		
事業 収益	102,950	
【その他収益】		
受取 利息	217	
経常収益 計		1,322,119
【経常費用】		
【事業費】		
(人件費)		
外注費	2,194,241	
人件費計	2,194,241	
(その他経費)		
諸謝金	52,950	
印刷製本費(事業)	88,888	
会議費(事業)	74,999	
消耗品費(事業)	34,420	
その他経費計	251,257	
事業費 計		2,445,498
【管理費】		
(人件費)		
人件費計	0	
(その他経費)		
旅費交通費	9,000	
通信運搬費	142,593	
消耗品費	136,787	
地代家賃	30,000	
広告宣伝費	12,960	
新聞図書費	24,688	
支払手数料	4,536	
その他経費計	360,564	
管理費 計		360,564
経常費用 計		2,806,062
当期経常増減額		△ 1,483,943
【経常外収益】		
経常外収益 計		0
【経常外費用】		
経常外費用 計		0
税引前当期正味財産増減額		△ 1,483,943
経理区分振替額		0
当期正味財産増減額		△ 1,483,943
前期繰越正味財産額		△ 1,925,714
次期繰越正味財産額		△ 3,409,657

貸借対照表

特定非営利活動法人独立映画鍋 全事業所		[税込] (単位: 円) 平成28年 3月31日 現在	
資 産 の 部		負 債 ・ 正 味 財 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)		短期借入金	5,000,000
現金 上映者国際交流	913,563	預り金	10,831
普通 預金	687,611	流動負債 計	5,010,831
現金・預金 計	1,601,174	負債の部合計	5,010,831
流動資産合計	1,601,174	正 味 財 産 の 部	
		【正味財産】	
		前期繰越正味財産額	△ 1,925,714
		当期正味財産増減額	△ 1,483,943
		正味財産 計	△ 3,409,657
		正味財産の部合計	△ 3,409,657
資産の部合計	1,601,174	負債・正味財産の部合計	1,601,174

財 産 目 録

特定非営利活動法人独立映画鍋 全事業所		[税込] (単位: 円) 平成28年 3月31日 現在	
《資産の部》			
【流動資産】			
(現金・預金)			
現金 上映者国際交流	913,563		
普通 預金	687,611		
現金・預金 計	1,601,174		
流動資産合計			1,601,174
資産の部 合計			1,601,174
《負債の部》			
【流動負債】			
短期借入金	5,000,000		
預り金	10,831		
流動負債 計			5,010,831
負債の部 合計			5,010,831
正味財産			△ 3,409,657